

【損保クラウド】標準M365移行 「IIJ ID」「GUARDIANWALL」 接続解除マニュアル



NTTドコモビジネス株式会社

2026年8月31日

Ver1.0

本マニュアルは、損保クラウドから標準の「Microsoft 365 from NTTドコモビジネス」（以下、標準M365）に移行するお客様を対象に、「IIJ ID」「GUARDIANWALL」の接続解除をしていただく手順を説明したものです。内容を十分にご確認のうえ、進めていただきますようお願い申し上げます。

なお、本マニュアルはMicrosoft 365の環境を初期化（デフォルト値への変更）するものではなく、「IIJ ID」および「GUARDIANWALL」の接続解除のみを目的としています。

■重要

本作業は標準M365の「**開通希望月の1日まで**」に実施をお願いいたします。

1. IIJ IDの接続解除作業

1 – 1. M365のアカウントパスワードリセット

1 – 2. IIJ IDのプロビジョニング解除

1 – 3. IIJ IDのフェデレーション解除

2. GUARDIANWALLの接続解除作業

2 – 1. GUARDIANWALLのコネクタ削除

1. IIJ IDの接続解除作業

1 - 1. M365のアカウントパスワードリセット

つながろう。驚きを。幸せを。

 **docomo Business**

【注意】

- IIJ IDの接続解除を行うと、ログイン画面が従来の「IIJ IDログイン画面」から「M365ログイン画面」へ変更となります。新環境（標準M365）ではIIJ IDを利用しないため、この解除作業をもって、以降はM365への直接ログインへ完全に切り替わります。
- 必ずあらかじめ利用者様へ周知した上でご実施ください。

Microsoft 365管理センター
に管理者アカウントにてサイン
インします。

①「アプリ」を選択

②「管理」をクリック

管理センターへの直接URL：

<https://admin.microsoft.com>



* 本マニュアルのサンプル画像はご利用のPC環境やバージョンによって画像は異なる場合がございます。

1 - 1. M365のアカウントパスワードリセット

- ・ **本作業は、IIJ ID連携解除前にすべてのユーザーに実施してください。**
- ・ 実施前にIIJ ID連携を解除した場合、M365にパスワードを持たないため、ログインできなくなります。
- ・ 今後、M365のログイン画面からログインする形になります。設定したパスワードをユーザーへ周知してください。

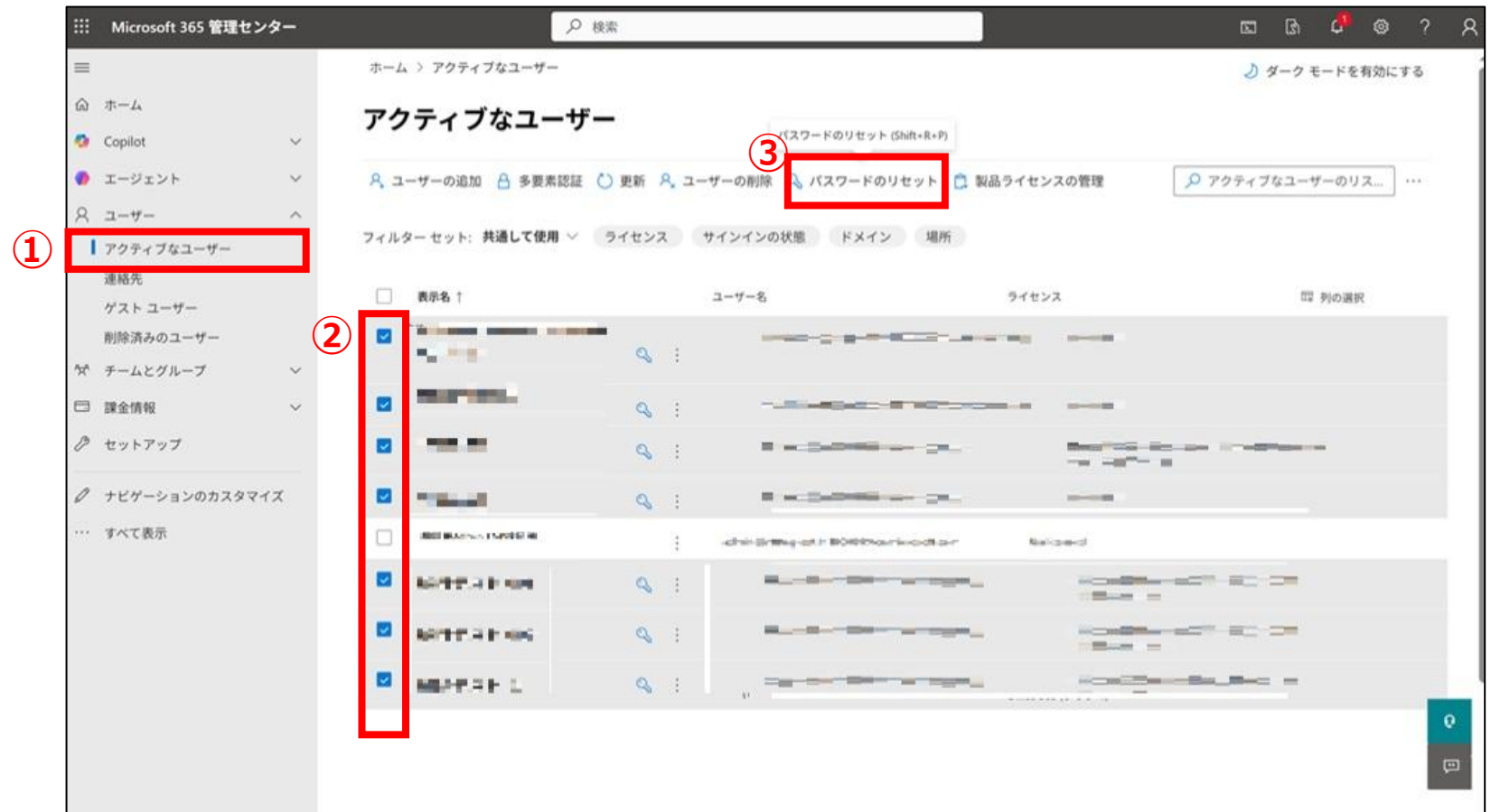
①「ユーザー」の「アクティブなユーザー」を選択

※最大40ユーザーずつの実施となります。

②パスワードをリセットするユーザーを選択

(Adminでログインしている場合、Admin以外を選択)

③「パスワードをリセット」をクリック



1 - 1. M365のアカウントパスワードリセット

つながろう。驚きを。幸せを。

 docomo Business

①「パスワードを自動生成する」のチェックを解除

②パスワードを入力

任意の仮パスワードを入れます。
条件はアルファベット大文字・小文字・
数字・記号の4種のうち、3種類を利用し
た8桁以上となります。
こちらは後程個別に変更してもらいます。

③「初回サインイン時にユーザーにパスワードの変更を要求する」をチェック

④「パスワードのリセット」をクリック



1 - 2. IIJ IDのプロビジョニング解除

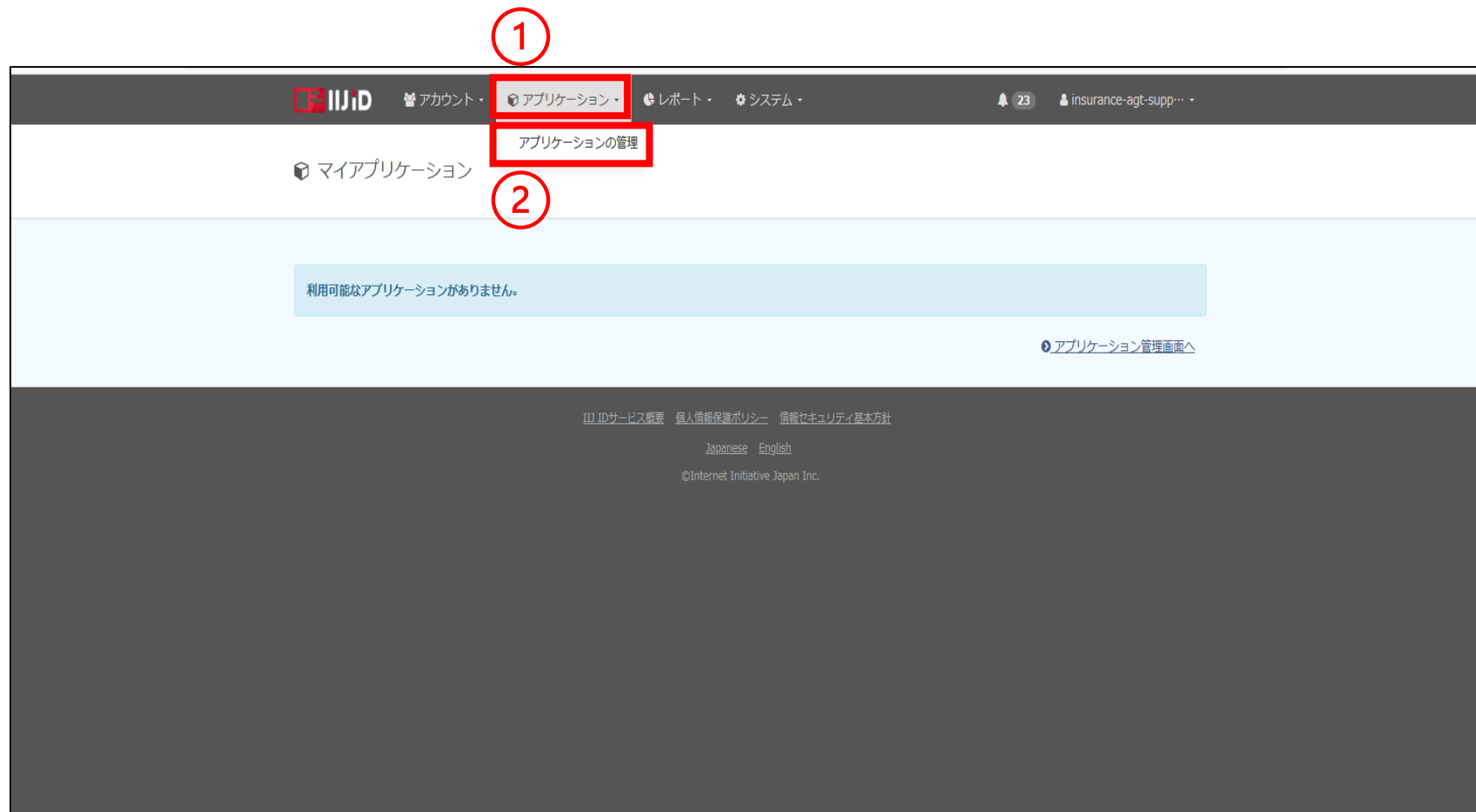
本作業を実施すると、IIJ IDで作成したアカウントはM365に反映されなくなります。
今後は、Microsoft 365管理センターからアカウント管理してください。

IIJ ID管理コンソールに、
管理者アカウントにてサイン
インします。

管理コンソールURL :
<https://www.auth.ij.jp/console/>

①[アプリケーション]ボタン
をクリックします。

②表示された[アプリケーショ
ンの管理]ボタンをクリックし
ます。



1 - 2. IJ IDのプロビジョニング解除

Microsoft 365の[編集する]ボタンをクリックします。



1 - 2. IIJ IDのプロビジョニング解除

[プロビジョニング設定]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the IIJ ID management console. At the top, there's a navigation bar with links for 'アカウント', 'アプリケーション', 'レポート', and 'システム'. The main header indicates 'アプリケーションの編集: Microsoft 365'. Below this, the application details for 'Microsoft 365' are shown, including its application code and a 'ライセンス割り当て数を表示する' button. A red box highlights the 'プロビジョニング設定' tab in the navigation menu. The main content area shows a table with application details, including the application code, description, and provisioning status, which is currently '未設定' (Not Set).

■ アプリケーションコード	[Redacted]
■ アプリケーションの説明	説明は登録されていません
■ 最終エクスポート結果	プロビジョニング未設定
■ 最終インポート結果	プロビジョニング未設定

1 - 2. IIJ IDのプロビジョニング解除

[プロビジョニングを有効にしない]を選択します。

Microsoft 365
アプリケーションコード: [REDACTED]
ライセンス割り当て数を表示する ✕ 削除

使用可能 Microsoft

ダッシュボード 基本設定 Graph API設定 フェデレーション設定 **プロビジョニング設定** 利用者設定 グループ設定

プロビジョニングの有効化

☒ プロビジョニングを有効にする
エクスポート・インポートの設定が可能になり、ID情報をAzure ADと同期できるようになります。

☐ プロビジョニングを有効にしない
ID情報をAzure ADと同期しません。

エクスポートの設定

- Azure ADへアカウントをエクスポートします。
- ユーザをエクスポートする場合は、利用者の設定をしてください。利用者設定は [こちら](#)
- グループをエクスポートする場合は、グループの設定をしてください。グループ設定は [こちら](#)

インポートの設定

- Azure ADからアカウントをインポートします。
- インポートの定期実行は1日間隔程度で実行されます。

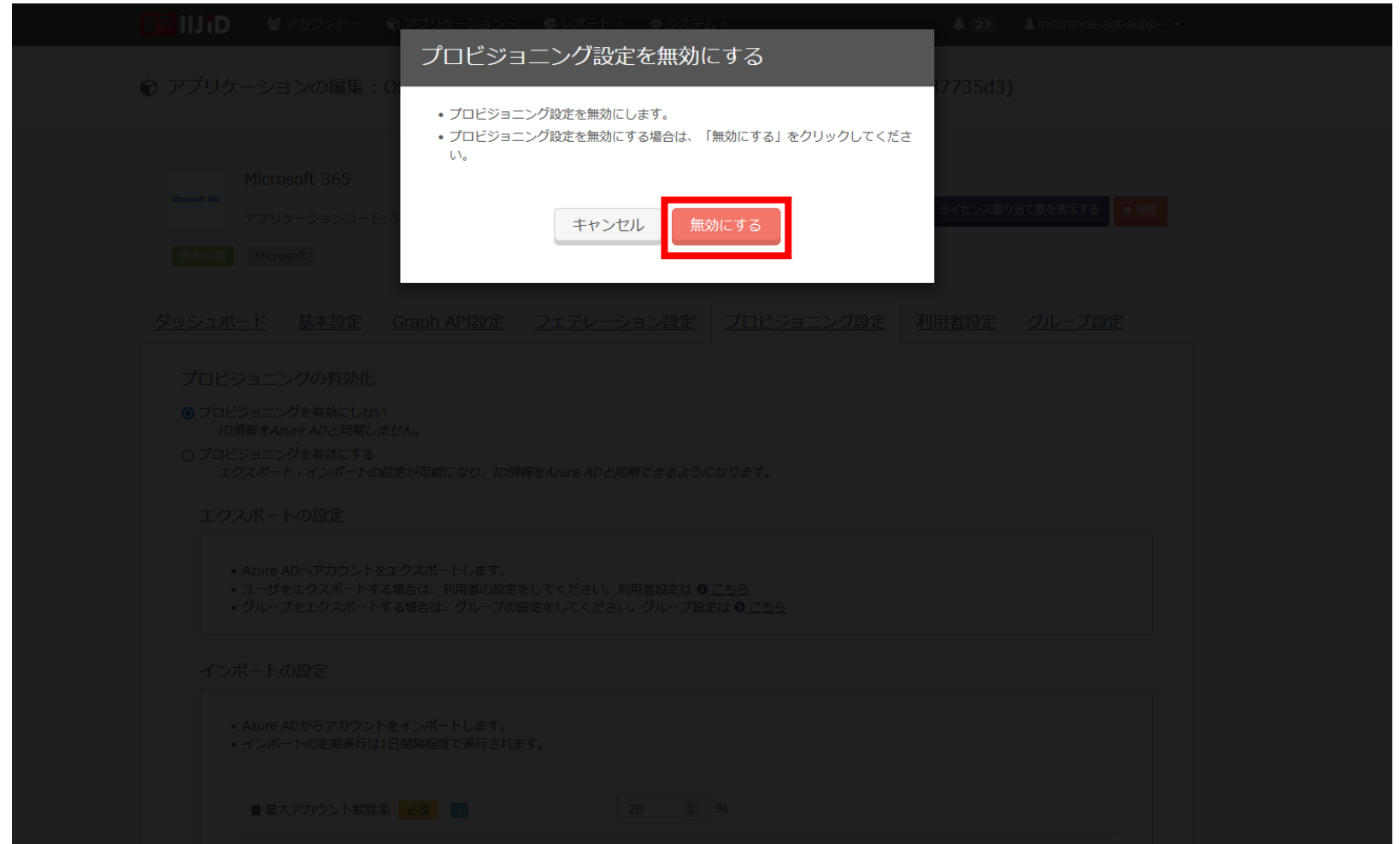
■ 最大アカウント解除率 必須 20 %

■ インポートの定期実行 定期実行を行わない

手動インポートを実行

1 - 2. IIJ IDのプロビジョニング解除

[プロビジョニング設定を無効にする]と記載されたポップアップが表示されますので、[無効にする]をクリックします。



1 - 3. IIJ IDのフェデレーション解除

①[フェデレーション設定]をクリックします。

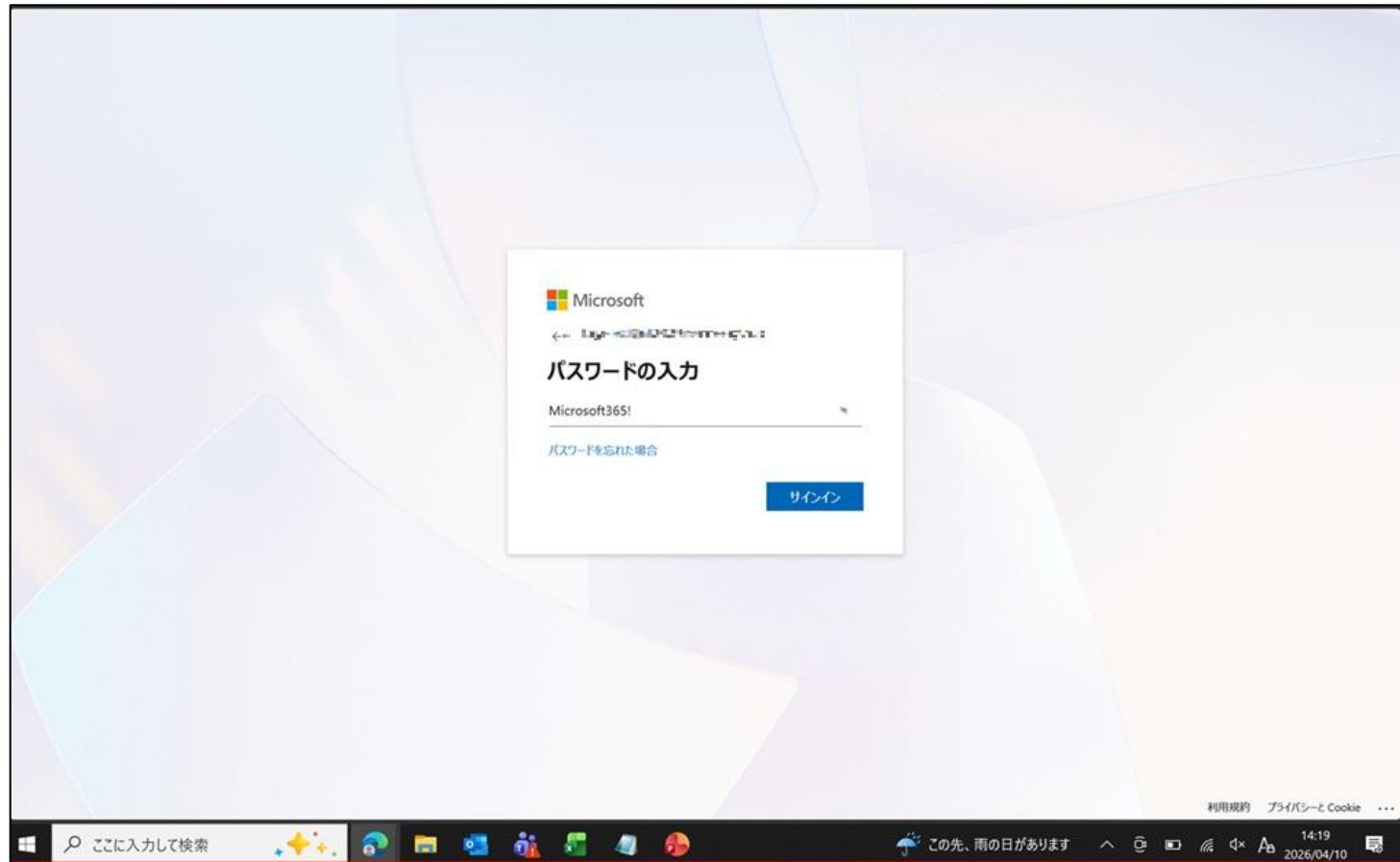
②ご利用中のドメインが表示されますので[×解除]をクリックします。

The screenshot shows the IIJ ID management interface. At the top, there's a navigation bar with 'IIJ ID' and various menu items. Below it, the page title is 'アプリケーションの編集 : Office 365 / Dynamics 365'. The main content area shows details for 'Microsoft 365', including the application code and a 'フェデレーション設定' (Federated Settings) tab, which is highlighted with a red box and a circled '1'. Below the tabs, there's a list of domains with columns for '組織名' (Organization Name), 'ドメイン' (Domain), and '認証連携' (Authentication). One domain is listed with a '有効' (Active) status. A red box and a circled '2' highlight the '解除' (Remove) button for this domain. At the bottom, there's a footer with links to 'IIJ IDサービス概要', '個人情報保護ポリシー', and '情報セキュリティ基本方針', along with language options for 'Japanese' and 'English'.

1 - 3. IIJ IDのフェデレーション解除

IIJ ID連携解除後は、新しく
設定したパスワードでM365
にログインします。

<https://portal.office.com>



2. GUARDIANWALLの接続解除作業

2 - 1. GUARDIANWALLのコネクタ削除

つながろう。驚きを。幸せを。

 **docomo Business**

【注意】

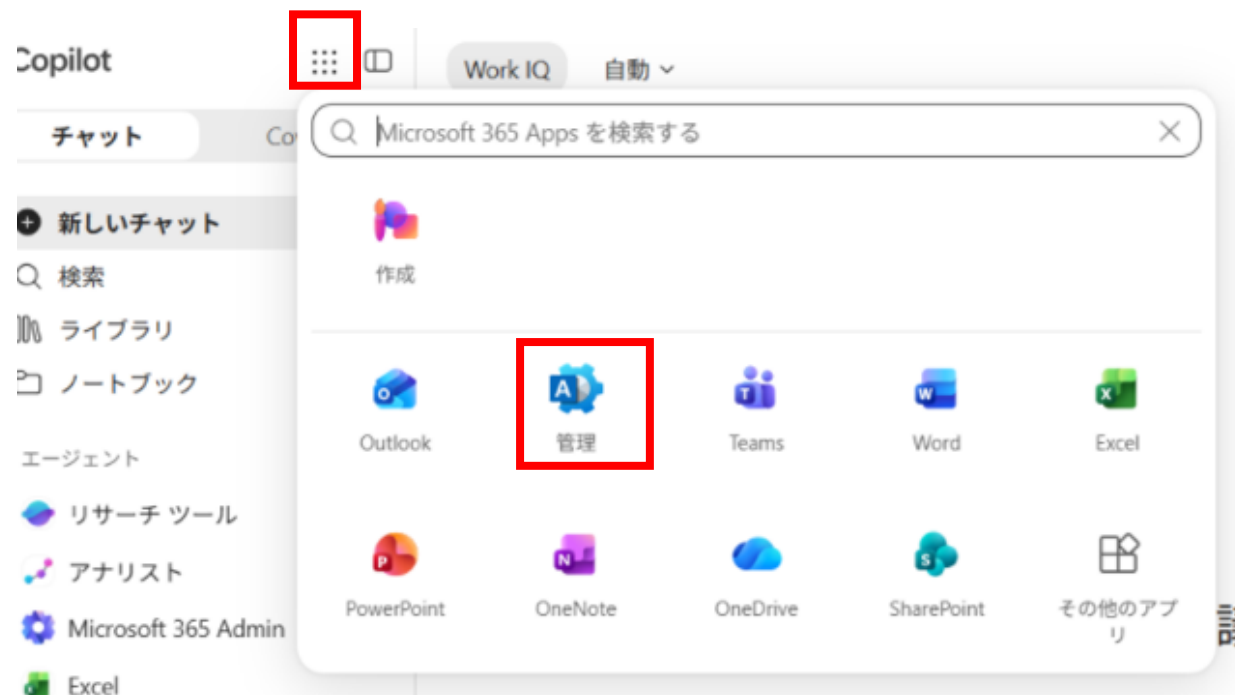
- GUARDIANWALLの接続解除を行うと、メール送信時の一時保留機能や添付ファイルの自動パスワード暗号化機能が利用できなくなります。新環境（標準M365）では本機能の提供がないため、この解除作業をもって該当機能の利用は完全に終了となります。
- 必ずあらかじめ利用者様へ周知した上でご実施ください。

Microsoft 365管理センター

に管理者アカウントにてサインインします。

①画面左上の9つの点をクリック

②「管理」をクリック



2 - 1. GUARDIANWALLのコネクタ削除

「すべて表示」をクリック



2 - 1. GUARDIANWALLのコネクタ削除

「Exchange」をクリック

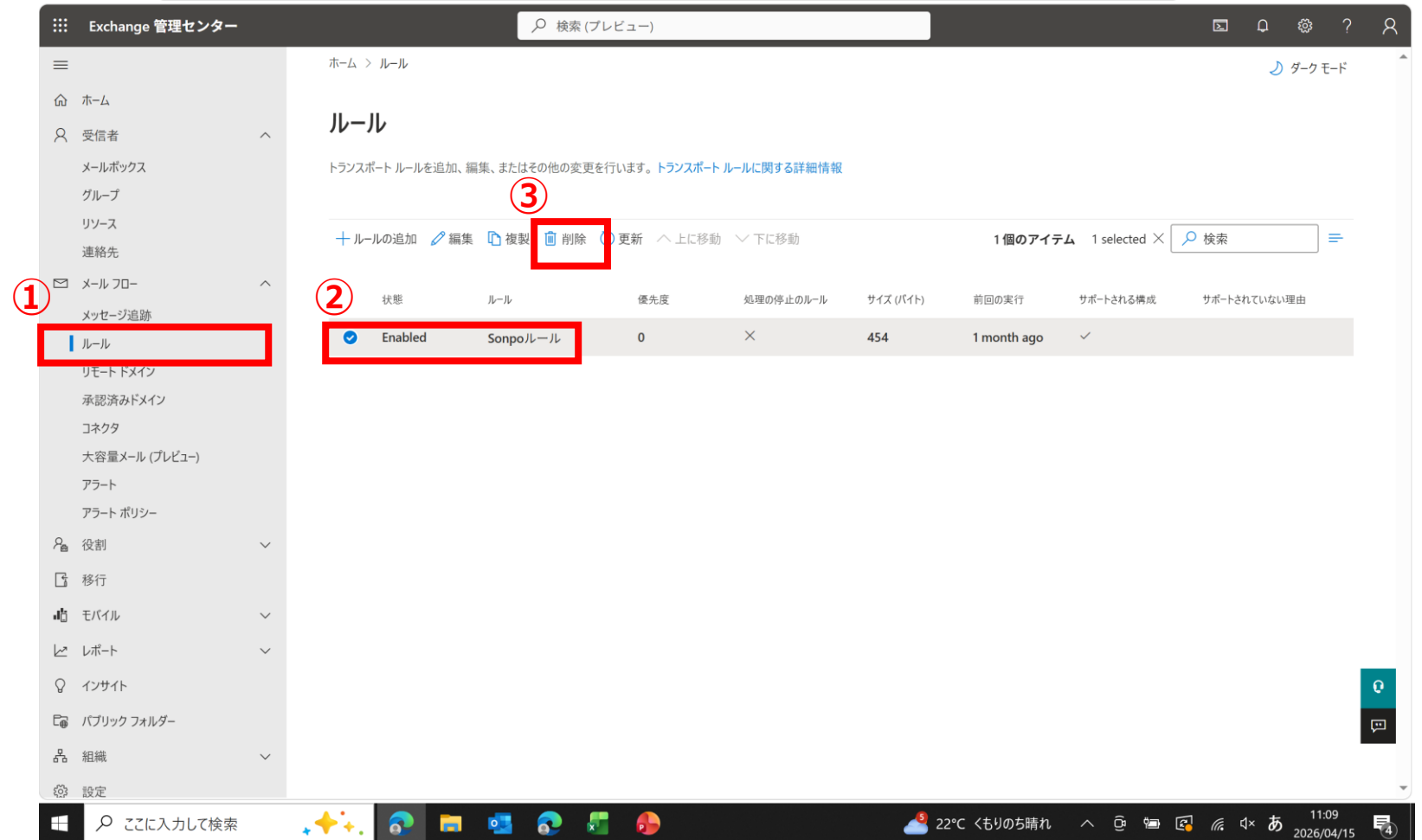


2 - 1. GUARDIANWALLのコネクタ削除

①「メールフロー」の「ルール」を選択

②「Sonpoルール」を確認し
チェック

③「削除」をクリック

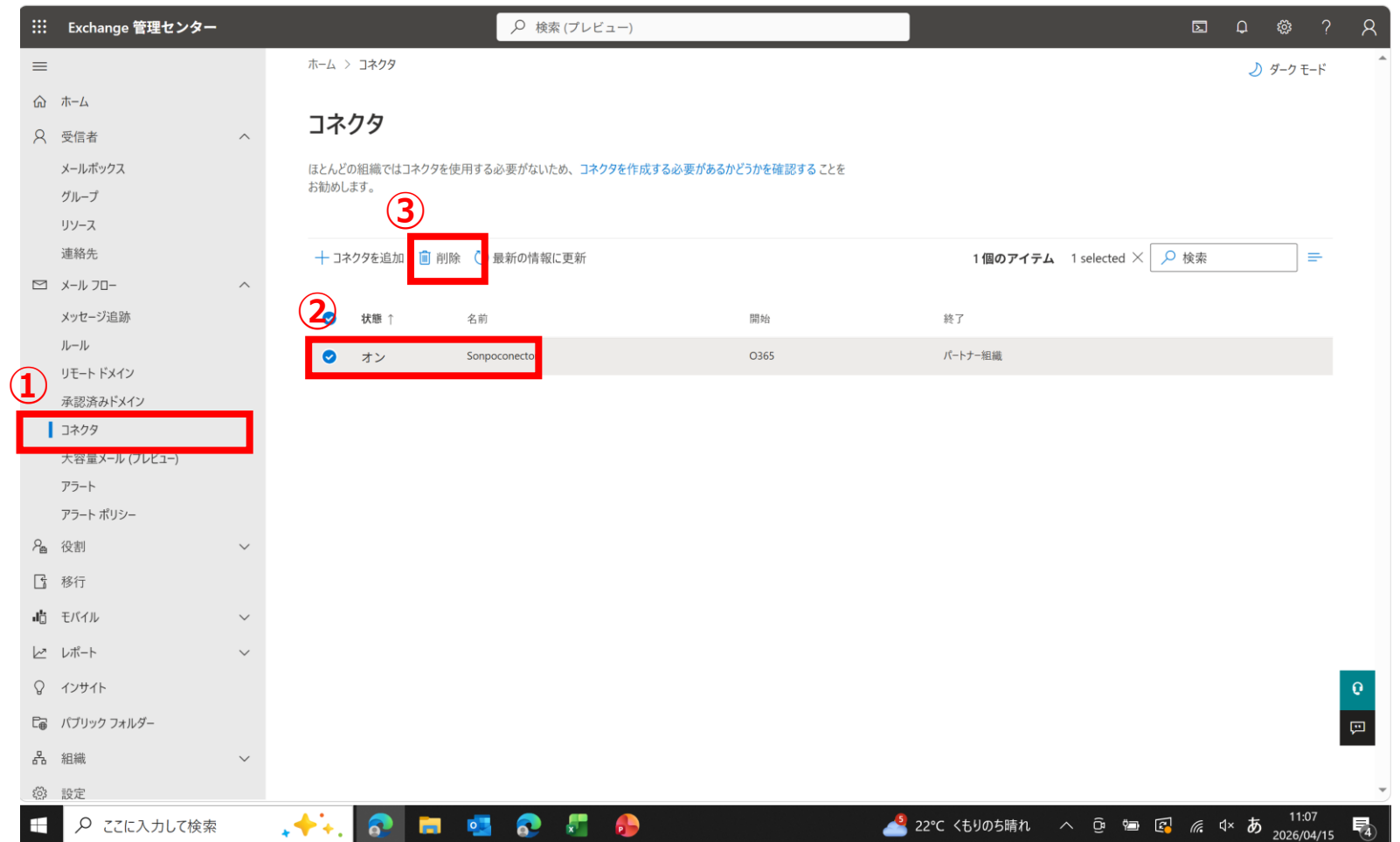


2 - 1. GUARDIANWALLのコネクタ削除

①「メールフロー」の「コネクタ」を選択

②「Sonpoconnector」を確認しチェック

③「削除」をクリック



2 - 1. GUARDIANWALLのコネクタ削除

以上で解除作業は終了です。

こちらでメール送信時のパスワード自動化、一定時間保留送信は使用できなくなります。

つながう。驚きを。幸せを。

